

令和元年6月4日

関西電力株式会社  
大飯発電所長 文能 一成 殿

大飯原子力規制事務所  
統括原子力運転検査官 森園 康弘

安全文化・組織風土劣化防止に係る取組の総合評価について

平成30年4月1日から平成31年3月31日に行われた、大飯発電所における安全文化醸成活動については、以下のとおり評価しましたので通知します。

記

【総合所見】

安全文化・組織風土の劣化防止に係る取組状況については、平成30年度の計画に掲げた取組が平成29年度と同様におおむね実施されており、特に安全を最優先とするトップの考えや価値観を踏まえて、発電所運営に取り組んでいる姿勢が確認できたことから「継続的な改善が行われてきている。」と評価できる。

しかしながら、安全文化・組織風土の劣化兆候については、昨年度と同様、常に問いかける姿勢に関して、慣れた作業現場・環境に対する更なる意識向上の必要性などが見られたことから「さらに傾向を見るため継続した監視を必要とする。」と評価する。今後とも、なお一層の安全文化の醸成を進めていただきたい。

以 上